

大平興産(株)管理型最終処分場保有水の漏洩について

平成18年8月2日
千葉県産業廃棄物課
(223) 2650
資源循環推進課
(223) 2757

富津市高溝に設置されている大平興産(株)の管理型最終処分場は、不透水性の地層を利用して設置されているが、処分場の下流側に設置されている観測井かんそくせいにおいて、処分場内保有水の漏洩を示すデータが測定されていることから、平成17年11月から事業者には調査及び対策の実施を求めてきた。

事業者は調査を実施するとともに、浸出水の回収、処理等の応急対策を講じてきたが、現時点では原因が究明されておらず、さらに浸出水の影響範囲が拡大するおそれがあると判断されることから、処分場の改善を勧告した。

1 観測井の測定結果

事業者の水質検査及び県の立入検査では、処分場内保有水の漏洩の指標となる塩化物イオン濃度、電気伝導率データの上昇が確認されている。

なお、地下水等検査項目(有害物質)はいずれも地下水環境基準を超えていない。

○水質検査結果(処分場周辺観測井)

検査項目	平成17年8月4日 (事業者測定) 下流観測井	平成18年7月11日(県立入検査)	
		下流観測井	上流観測井
・塩化物イオン濃度(mg/l)	1,500	1,900	20
・電気伝導率(mS/m)	610	748	40
・地下水等検査22項目 (有害物質環境基準)	超過なし	超過なし	超過なし

2 改善勧告の内容

- (1) 処分場内保有水の漏洩の原因究明
- (2) 処分場内保有水が漏洩しないよう対策の実施
- (3) 改善が確認されるまでの廃棄物の埋立処分の停止

3 今後の対応

改善計画書の提出を求める。

(参 考)

最終処分場の概要

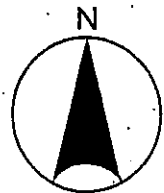
- ① 設置者 大平興産(株) 代表取締役 山上 毅
東京都千代田区内幸町2丁目2番2号
- ② 処分場位置 富津市高溝左り沢 395 番 1 他
- ③ 処分場の区分 産業廃棄物(管理型)最終処分場、一般廃棄物最終処分場
- ④ 埋立容量等

	第1・第2処分場	第3処分場増設部
施設許可年月日	平成2年5月25日 (確認通知)	平成16年4月19日 (変更許可)
処分業変更許可月日	平成4年3月31日	完成検査保留中
面積 一般	3,360m ²	13,570m ²
産廃	118,568m ²	25,470m ²
合 計	121,928m ²	39,040m ²
容量 一般	30,380 m ³	187,475 m ³
産廃	1,872,257 m ³	771,750 m ³
合 計	1,902,637 m ³	959,225 m ³
残存容量(平成17年度末)	101,855 m ³	—
平成17年度埋立量	142,145 m ³	—



凡例

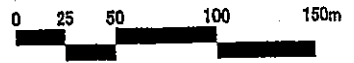
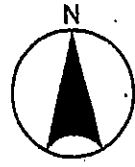
- : 対象事業実施区域
- : 市町村界
- : 鉄道
- : 国道
- : 主要地方道



0 2,000 5,000 10,000m

1:200,000

対象事業実施区域の位置



対象事業実施区域

(既設)
漫出水処理施設

(新設)
漫出水処理施設

(既設)貯留槽

下流 No2 観測井

第一処分場 (埋立済み)

(埋立跡地)

第二処分場 (埋立中)

(一般廃棄物)

第三処分場計画地

(産業廃棄物)

上流観測井

大塚山処分場全体図
(埋立完了後)